

25年11月20日.

日本包装管理士会関西支部

関西支部主催「第2回テクニカルセミナー」の報告

開催日時 : 25年11月12日(水) 15:40~18:00

開催会場 : 大阪市立総合生涯学習センター第4研修室

- ・「テクニカルセミナー」には会場14名、リモート2名 計16名の方に参加いただきました。
- ・(株)カネカの松井講師には「バイオプラスチックに関する国内外の動向」のテーマで、海洋プラスチックゴミ問題から使い捨てプラに関する諸問題と各国の規制状況、バイオプラスチックの分類、市場動向に続いて、各種バイオプラスチックの種類、特徴およびサプライヤー・生産能力について説明いただきました。また今後に向けた課題として、バイオマス利用(食料資源、燃料用途バイオエタノールとの競合の可能性)、コスト(汎用プラより2~5倍高い)、機能(生分解性プラの耐久財での使用課題)、環境・社会的側面等について解説いただきました。
- ・吉永講師には「透明バリアフィルムの技術動向と環境に配慮したサステナブルなバリア包材の紹介」のテーマで、透明バリアフィルム(種類、性能、特長、製造法等)について、透明蒸着フィルムの商材展開(電子レンジ調理包材、液体紙容器、カートカン、その他ラベル、建装材関連等実績を交えて説明いただきました。また、モノマテリアルバリアパッケージの最新情報や各社で開発を進めている紙バリア材についても解説いただきました。
- ・両テーマとも参加者から活発な質問が飛び交い、大いに盛り上がりました。

◆(株)カネカ 松井講師 講演風景



◆(株)カネカ 松井講師



◆元IPP関西支部運営委員 吉永講師 講演風景



◆吉永講師



◆交流会場(左 吉永講師、松井講師)



◆交流会 集合写真

